

税務調査への準備はこれで万端！

中堅・中小企業のための税務調査10の心得

開催日：2018年2月21日(水) 10:00～16:45

会場：りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師：アタックス税理士法人 代表社員COO 税理士 **愛知 吉隆** 氏

略歴：

中堅・中小企業から上場企業に至るまで、約800社の税務顧問先の業務執行責任者として、税務対応のみならず、事業承継や後継者支援、企業の成長支援等の課題や社長の悩みに積極的に携わっている。またセミナー講師を多数務め、どんな難しい内容も分かりやすく解説し、軽快な語り口は決してポイントを外さないと好評である。著書に「図解ひと目でわかる！決算書」(共著、あさ出版)「まるごと！税務調査」(中央経済社編)など

特色

「税務調査の経験が少なく、どう対応したらいいのかわからない」、「正しく申告したつもりが思いもよらない指摘を受けた」という言葉をよく耳にします。

本セミナーは、中堅中小企業の現場で起きた税務調査の様々な事例を取り上げ、留意点を解説。そこから10の心得を導き出し、経営者や経理担当者が実践的に税務調査に対応できる方法を解説します。

カリキュラム

録音・録画はご遠慮下さい。

1. 税務調査の基本的知識

- (1) 税務調査の種類にはどんなものがあるか
- (2) 税務調査の基本的な流れはどうなっているのか
- (3) 調査対象法人はどうやって選定されるのか
- (4) 調査後にはどんなことが行われるのか

2. 重要事例から学ぶ上手な税務調査対応法！

- (1) 調査官の質問にはどこまで答えるべきか
- (2) 調査手法を理解しておく
- (3) 実地調査で調査官にどう対応すべきか
- (4) 調査の結論をどのように導き出すか
- (5) 事前準備の重要性を理解する

- (6) 売上ではどんな指摘が多いのか
- (7) 実地棚卸しのミスが否認につながる
- (8) 特殊な在庫処理には慎重に対応する
- (9) 役員給与で調査官が注目するポイント
- (10) 交際費にされやすいケースとは
- (11) 固定資産取得のポイント
- (12) 資本的支出と修繕費
- (13) 貸倒れ処理で否認されないために
- (14) 関連会社取引のここが危ない
- (15) 消費税で指摘されやすいケースとは
- (16) 源泉所得税も要注意
- (17) 重加算税だけは避けよう

参加申込書 (*個人情報取扱いに関して「私は貴社の個人情報に関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします」) 受講料：会員...23,760円 一般...31,320円 (参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

2/21(水) 中堅・中小企業のための税務調査10の心得 【FAX .03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号		
受講票送付先	〒	連絡担当者	部署・役職					
			ふりがな					
業種(具体的に記入してください)			氏名					
			E-Mail					
TEL	()	FAX	()	取引店	支店			
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署	役職				
	氏名	()	部署	役職				
	氏名	()	部署	役職				
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 /	同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。〔お問い合わせ先〕
 一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951
 *キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。 研修担当 ㊦